

《イザベル・カンピオン (Isabelle CAMPION) プロフィール》

パリの“音楽家のためのクリニック (la Clinique du Musicien et de la Performance Musicale)” 専属の運動療法治療家、アマチュアチェリスト。

演奏家の障害の医療と予防、芸術的表現のためのジェスチャーの研究活動と自らの演奏活動の二つの情熱を調和させている。

2000年より演奏家のパフォーマンスや健康に焦点を当て、運動医学を専攻、また芸術医学のディプロムを取得。2002年より“音楽家のためのクリニック”勤務。そこで演奏家の職業疾患とその予防、テクニックや音楽表現のための動作の最適化、“あがり”の克服の研究、指導をしている。また、フランス国内外での講演会、オーケストラ、音楽教育機関でのトレーナーとしての活躍など、音楽に関する活動に大きな情熱を注いでいる。

日本では2009年よりコンセール・パリ・トーキョウ企画の講座で講師を務める。また、2010年より毎年、東京藝術大学音楽学部に於ける特別講座の講師を務める。

音楽家のためのクリニック (la Clinique du Musicien et de la Performance Musicale)

Philippe CHAMAGNE (フィリップ・シャマーニュ) 師によって創設された「芸術家の医学」との共同活動として 音楽家の健康と演奏における快感と流暢さを専門に研究している

弦、管、鍵盤、打楽器、声楽 - クラシック、ジャズ、ロック、ポップ、伝統音楽 - 大人、子供 - プロ、アマチュアを問わず、教師、オーケストラマン、室内音楽家、ソリストなどを迎えている。

<http://www.cliniquedumusicien.com>